

コース名	業績向上型人事制度構築シリーズ① トップセミナー(1)業績向上型人事制度—人事制度の見える化と自社に合った評価指標の作り方—		
研修のねらい	人事制度を単なる「評価や昇給・賞与を決めるための制度」とせず、「真に社員を成長させて業績を向上させるための制度(業績向上型人事制度)」にできれば、従業員の納得感やモチベーションが高まり、組織の成長や経営戦略の実現につながられます。 本研修では、人事制度の意義と業績向上型人事制度の全体像を理解した上で、自社に適した人事制度を構築・運用するための考え方や方法論を事例を交えて学びます。		
研修の特長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営者の頭の中を「見える化」して人事制度を構築する方法を学びます。</li> <li>・経営戦略と人事制度の結びつきを学びます。</li> <li>・社員の成長と業績の向上を実現する中小企業に適した人事制度を学びます。</li> </ul>		
注記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・代表権のある経営者の方を対象にした研修です。経営幹部の方は同行の場合のみ受講できます。</li> <li>◆本コースで学んだ成果は、当校で実施する下記コースで活かすことができます。併せての受講をお勧めします。「業績向上型人事制度構築シリーズ②社員と組織を成長させる戦略的人事マネジメント」2017年7月26日(水曜)～7月27日(木曜)、2017年9月4日(月曜)～9月5日(火曜)(全4日間)</li> </ul>		
研修期間	2017年5月29日(月曜)[1日]		
受講対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業績を向上させる人事制度を知りたい経営者の方</li> <li>・人事制度を自社で作りたい経営者の方</li> <li>・人事・評価で悩んでいる経営者の方</li> </ul>	定員	30名
		受講料	16,000円

月 日	時 間	科 目	講 師	内 容
5月29日(月曜)	9時20分～9時40分	オリエンテーション	担当職員	
	9時40分～12時40分	人事制度の意義と活用の仕方—業績向上型人事制度とは—	松本 順市 株式会社 ENTOENTO 代表取締役	従来の人事制度の問題点を整理した上で、業績向上型の人事制度の必要性を学びます。  ・従来の人事制度の問題点 ・社員がやる気になる条件 ・経営者の頭の中の「見える化」の仕方
	13時40分～15時40分	社員を成長させる人事制度活用事例(ディスカッション)	佐藤 信久 株式会社千代田設備 代表取締役社長  鈴木 元伸 株式会社千代田設備 取締役 総務部部长  (コーディネーター) 松本 順市(前掲)	業績向上型人事制度を活用している企業事例から、導入プロセスや運用効果を学びます。  ・業績向上型人事制度の効果 ・導入と運用のポイント
	15時40分～16時40分	効果的な人事制度構築のステップ	松本 順市(前掲)	業績向上型人事制度を構築する流れとポイントを学びます。  ・業績向上型人事制度の構築ステップ ・経営者の役割
	16時40分～16時50分	修了証書授与	担当職員	

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

講師氏名	略 歴
松本 順市 (まつもと じゅんいち) 株式会社 ENTOENTO 代表取締役	「5K」産業と呼ばれる魚屋の業界で、サービス残業130時間から業界初のサービス残業ゼロ完全週休2日制を実現した。さらに社員の成長を支援する人事制度を構築し、店頭公開を経て東証2部上場を果たす。現在は人事コンサルタントとして、社員が成長する仕組みづくり(人事制度)構築を行っている。日本一の人事制度構築支援数を誇り、成功率は業界平均の20倍の99.5%。著書に『成果主義人事制度をつくる』、『上司はなぜ部下が辞めるまで気づかないのか?』、『「即戦力」に頼る会社は必ずダメになる』、『社長は君のどこを見て評価を決めているのか?』、『社員が成長し業績が向上する人事制度』がある。
事例企業名	略 歴
佐藤 信久 (さとう のぶひさ) 株式会社千代田設備 代表取締役社長	昭和40年に創業。本社を置く新潟を中心に、給水・給湯・排水・空調の設備工事のほか、関連会社ではリフォームや不動産売買なども手がけている。技能グランプリや技能五輪など国内外の技能大会で優秀な成績をおさめており、社員の技術力が高い。厚生労働省「キャリア支援企業表彰」を受賞するほか、経済産業省の「平成26年度おもてなし経営企業選」に選出されている。 当社の現在の人事制度は平成17年に構築され、「社員成長制度」の名称で運用されている。

# 29年度コース別受講申込書 (FAX)

FAX.042-590-2685

★この申込書は当校で受領後、受講者情報右欄の受付状況を記載し、折り返しFAXいたします。必ずご確認ください。

中小企業大学校 東京校長 殿

年 月 日

フリガナ				代表者役職			
会社名				代表者氏名			
所在地	〒 都道府県						
TEL				FAX			
業種	E.製造業 I-1.卸売業 I-2.小売業 R.サービス業 D.建設業 G.情報通信業 H.運輸業 M.旅館業 Z.その他 具体的に( )			業種分類 (製造業のみ○印をおつけください)	9.食品 10.飲料 11.繊維 11.衣料 12.木材 13.家具 14.紙 15.印刷 16.化学 17.石油 18.プラスチック 19.ゴム 20.皮革製品 21.窯業 22.鉄鋼 23.非鉄金属 24.金属製品 25.はん用機械 27.業務用機械 28.電子部品 29.電気機械 30.情報通信機械 31.輸送用機械 32.その他製造業		
主要取扱品目				資本金	万円	従業員数	人
東京校での受講実績	ある(経営後継者・経営管理者・工場管理者養成コース・その他研修) ・ない ※↑受講実績のある方は、どの研修を受講された経験があるか○をしてください。			東京校メルマガ発行時の送信可否	可 ・ 不可		
研修情報の入手先	1.ダイレクトメール 2.研修ガイド 3.ホームページ 4.受講者の紹介 5.商工団体等 6.金融機関 7.新聞・雑誌 8.テレビ・ラジオ 9.区市等の機関紙 10.展示会等 11.その他( )					人材育成計画作成への関心	ある ・ ない
事務連絡担当者	フリガナ 氏名	部署 役職	担当者E-mail				

受講コース名		コースNo.	No.
--------	--	--------	-----

受講者情報①	フリガナ	年齢	性別	部署	受付状況①	受講いただけます	
	氏名	歳	男・女	役職(役職を記載の上該当区分に○) (代表者・役員・管理者・管理者候補等)		受講決定通知兼振込依頼書を開講の約1ヶ月前に連絡担当者様へ発送いたします。	
	受講者E-mail					キャンセル待ち 番です	
	【入寮申し込み】必ず受講者本人にご確認をお願いします。概要箇所の○印にチェックを入れてください。					キャンセルが発生次第、ご連絡いたします。	
	入寮する	○	⇒	入寮日	~	退寮日	
				研修開始日	○	研修終了日	○
	入寮しない	○		研修開始日の前日	○	研修終了日の翌日	○

- 1) 太枠内の該当箇所に○印をおつけください。また、入寮希望の有無・入退寮日につきましては、受講予定者本人にご確認をお願いします。
- 2) 入寮された場合の部屋割りについては、受入人数の都合で、ご希望に添えない場合があります。
- 3) より多くの企業の皆様にご受講いただきたいために、原則として1コースあたり社2名様までのお申し込みとさせていただきます。(一部コースを除く。詳しくは研修概要をご覧ください。)なお、2名様をこえる場合はキャンセル待ち扱いとなります。
- 4) 次のコースの申込書は別様式ですので、専用パンフレットをご請求下さい。「経営後継者研修」「経営管理者研修」
- 5) 受付状況がキャンセル待ちの場合、キャンセルが発生しだいご連絡いたします。受講可能な場合には、「受講決定通知兼振込依頼書」を事務連絡ご担当様へ発送いたします。
- 6) 複数コースお申込みされる場合、申込書はコピーしてご利用ください。

個人情報の保護について 個人情報保護法に定義されます個人情報に該当する情報については、中小機構内で実施する事業で使用させていただきます。当該個人情報の第三者(業務委託先を除く)への提供または開示はいたしません。ただし、お客様の同意がある場合および、法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものといたします。

大学校使用欄				
--------	--	--	--	--